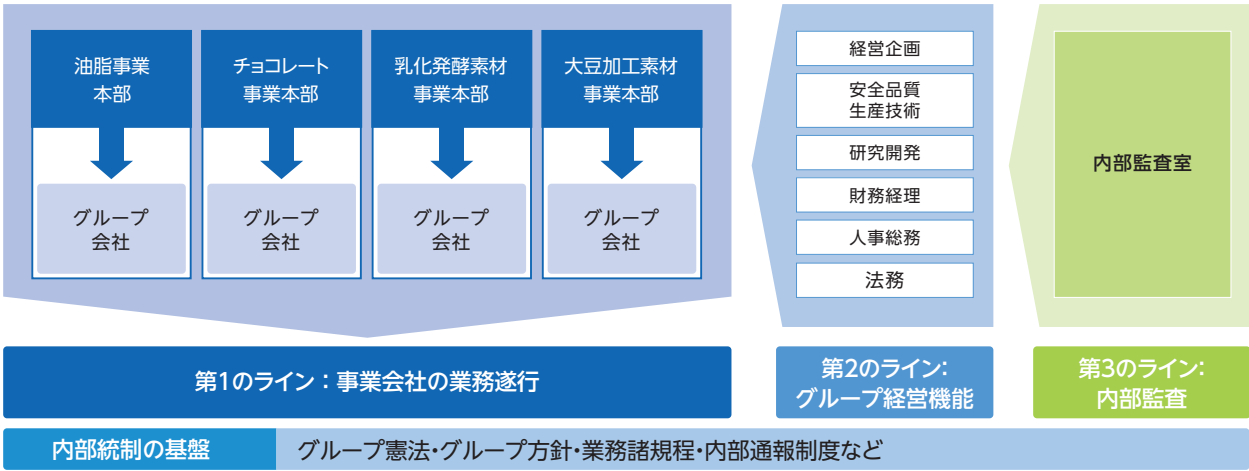


グループガバナンス

グループガバナンス体制



2025年4月、不二製油(株)は事業持株会社制へと移行し、国内外のグループ会社を統括する新たなガバナンス体制を構築しました。この体制は、以下の3つのラインで構成されています。

第1のライン	傘下のグループ会社の現場実態を踏まえた意思決定と事業管理を担い、事業軸での運営を推進
第2のライン	グループ会社の適正な運営を支援・監督し、リスク管理や経営判断の枠組み・方針を策定・推進
第3のライン	第1・第2ラインから独立した立場で、事業運営や統制状況を評価・監査し、ガバナンスの健全性を確保

さらに、内部統制の基盤として「不二製油グループ憲法」の浸透を図り、役員および従業員が価値観を共有し、判断・行動の優先基準としています。体制変更に伴い、「決裁権限に関する規程」「職務分掌規程」「リスクマネジメントに係る規程」「グループマネジメントに係る規程」など、主要なグループ規程を見直し、組織運営の統制・効率化およびリスク管理の強化を進めています。

内部監査

内部監査室では、当社および当社グループ会社を対象として、「内部監査規程」に基づき、業務の適正性を検証するとともに、財務報告に係る内部統制を含む内部統制システムおよび関連プロセスの整備・運用状況を監査しています。事業持株会社制への移行により、海外・国内の内部監査機能を一体化し、効率的な監査運営を開始しています。

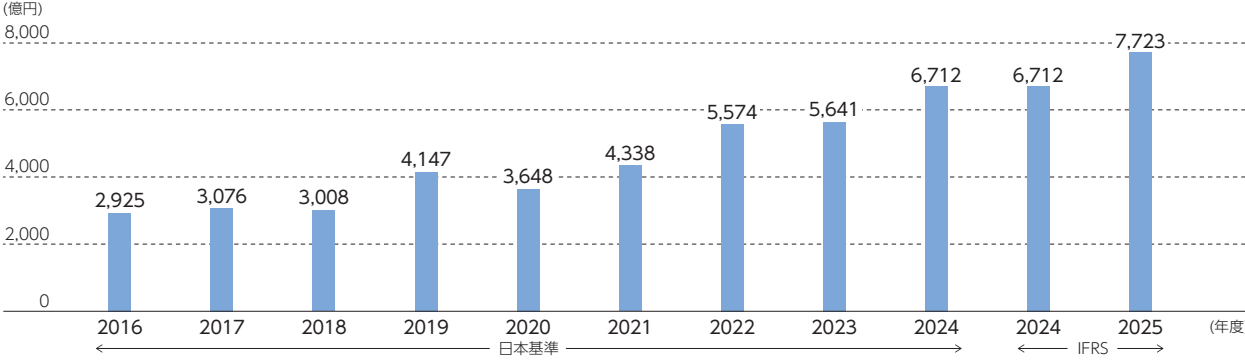
2025年度実績

内部監査実績	- 国内外3社の業務監査および海外2社の内部統制体制の構築支援を実施 - 財務報告に係る内部統制の評価：当社および連結子会社20社の計21社を対象として全社的な内部統制の評価を、うち重要な拠点5社を対象として業務プロセスに係る内部統制の評価を実施
内部監査の結果	- 取締役会、経営会議、監査等委員会、グループ内部統制機能を所轄する部署(各事業本部、コンプライアンス所管部門、経理部門、安全・品質・環境所管部門等)へ報告および直接課題提起、改善提案を実施することによる内部統制システムの向上推進 - 会計監査人有限責任あずさ監査法人、監査等委員との相互連携を強化
内部監査室体制 (2026年4月時点)	- 室員:7名 - 監査の高度化を企図し、室員に監査・会計関連の国際資格の取得を奨励(CIA:1名 CFE:1名) ※CIA:公認内部監査人 CFE:公認不正検査士

データハイライト

業績ハイライト ➡ <https://www.fujioil.co.jp/ir/finance/highlight/>
主な財務指標 ➡ <https://www.fujioil.co.jp/ir/finance/chart/>

売上高

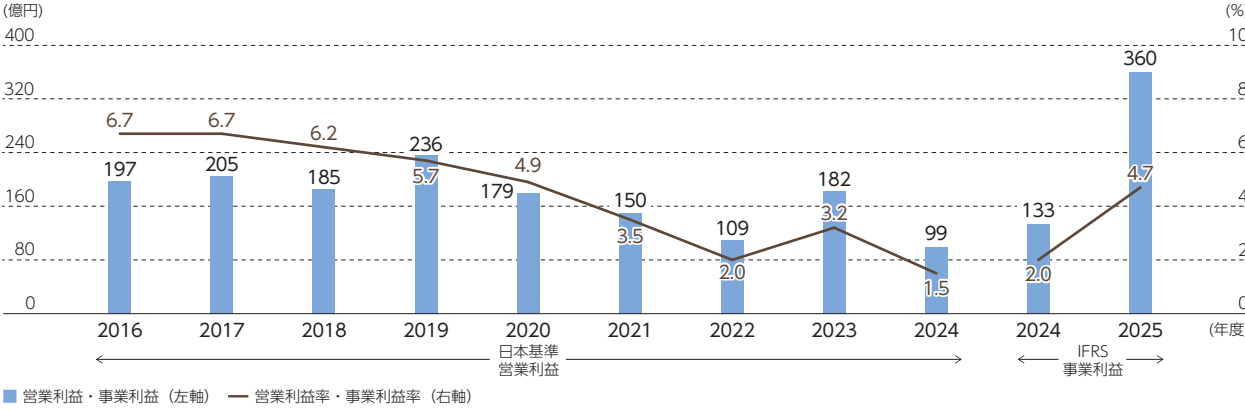


売上高は、パームやカカオなどの原材料価格の動向、販売数量の増減、新工場の建設や設備投資といった生産能力の増強、M&Aなどによる子会社の増減などで左右されます。

過去の主な発生事項

- 2021年度：コロナ禍からの需要回復に加え、原材料価格の上昇に伴う販売価格改定により大幅増収。
- 2022年度：前期から続く原材料価格高騰に対応した販売価格改定の継続に加え、フジオイル ニューオリンズの通期稼働により大幅増収。
- 2023年度：フジオイル ニューオリンズの設備譲渡はあったものの、原材料価格の上昇や為替円安により増収。
- 2024年度：カカオ価格高騰を背景としたチョコレート用油脂 (CBE) の販売伸長、原材料価格の上昇や為替円安により増収。
- 2025年度：パームやカカオなど、主要原材料価格の上昇に伴う販売価格改定により増収。

営業利益・事業利益／営業利益率・事業利益率

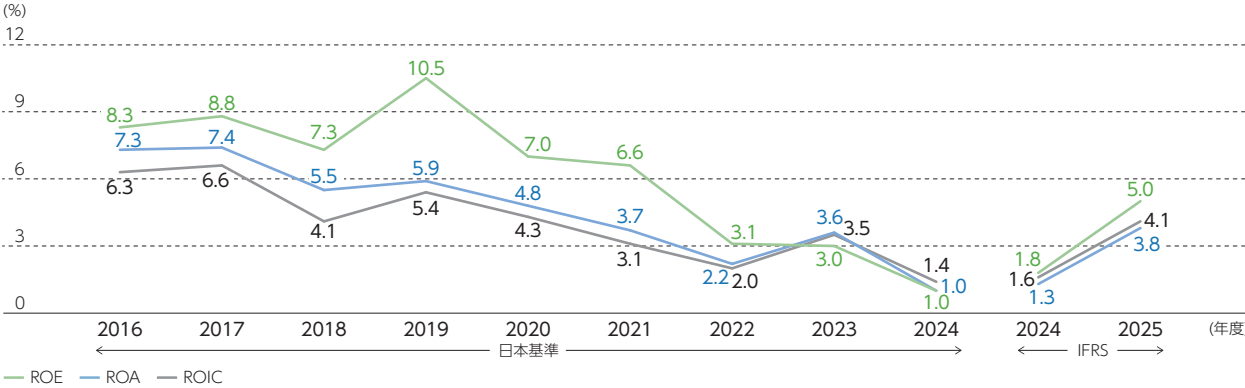


営業利益・事業利益は、パームやカカオなどの原料価格の急激な変動、販売数量の増減、設備投資などによる固定費の増加、買収費用などの特殊費用の影響などで左右されます。

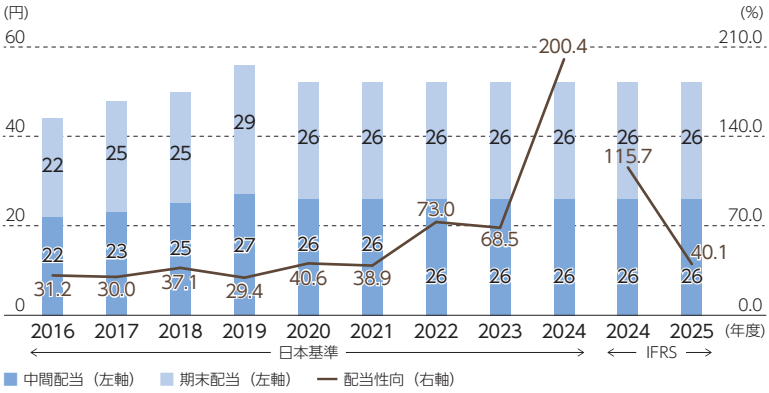
過去の主な発生事項

- 2021年度：原材料高による採算性の低下に加え、新工場の稼働やインフレに伴う固定費の増加により減益。
- 2022年度：前期から続く原材料高騰による採算性の低下に加え、ブラマーにおけるカカオ加工設備の不良やインフレに伴う固定費の増加などにより減益。
- 2023年度：植物性油脂事業における、採算性の改善により増益。
- 2024年度：チョコレート用油脂 (CBE) やコンパウンドチョコレートの販売が伸長した一方、ブラマーにおけるカカオに関連した特殊要因により減益。
- 2025年度：チョコレート用油脂 (CBE) の堅調な販売に加え、ブラマーにおけるカカオに関連した特殊要因に関する費用減少を主因に増益。

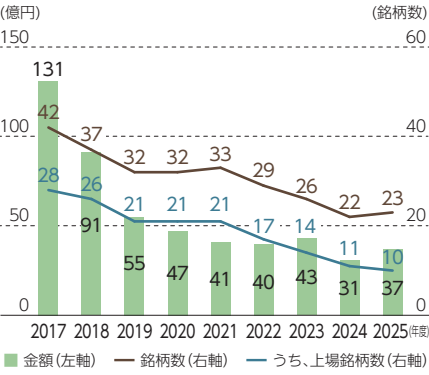
ROE／ROA／ROIC



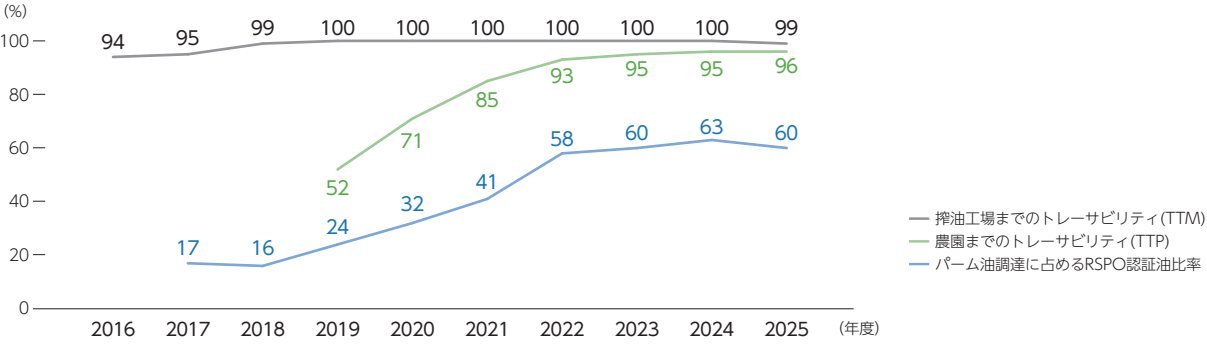
株主還元／配当性向



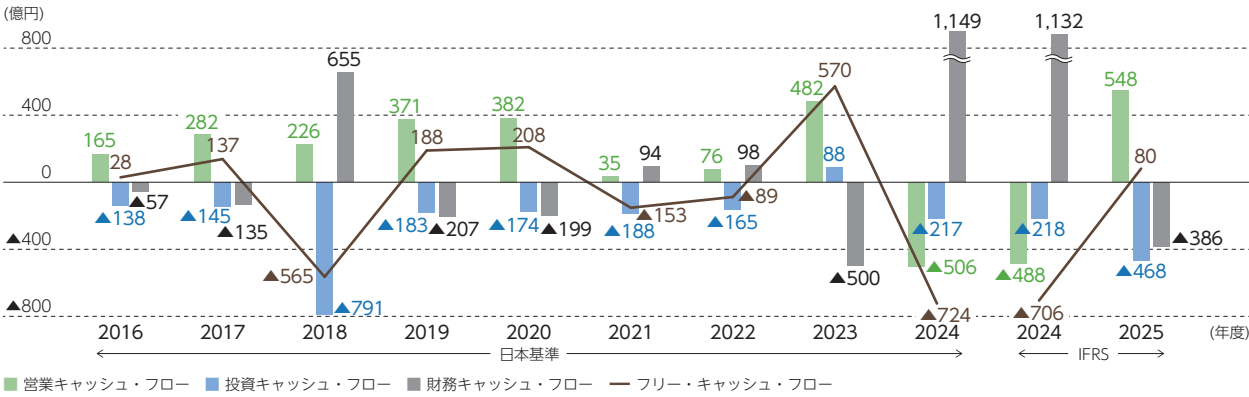
政策保有株式



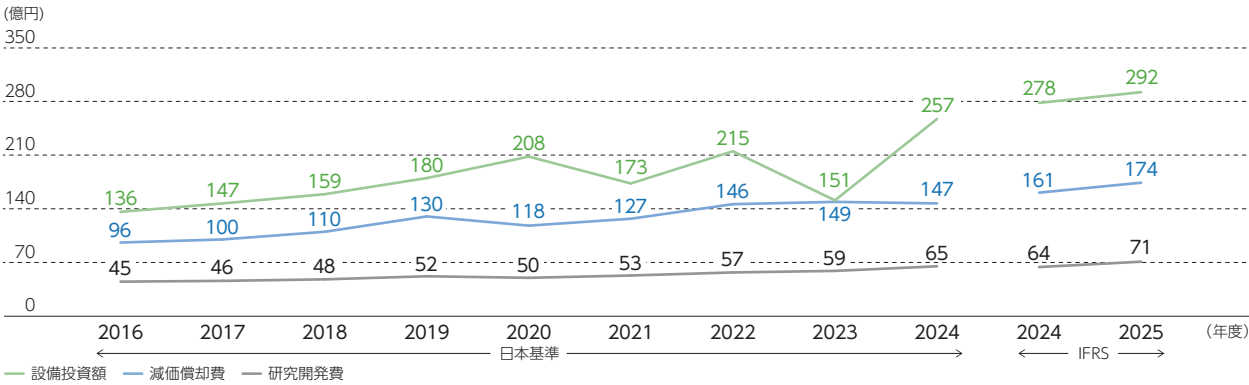
パーム油調達における各種指標



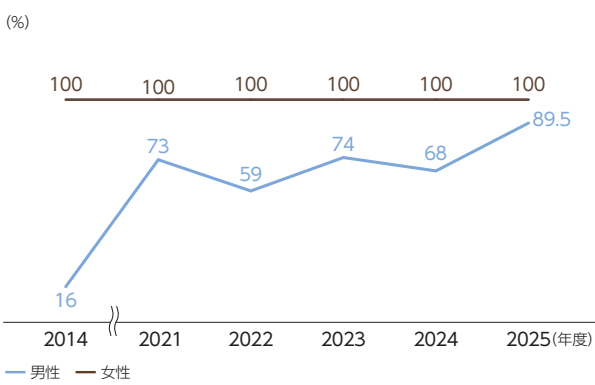
キャッシュ・フロー



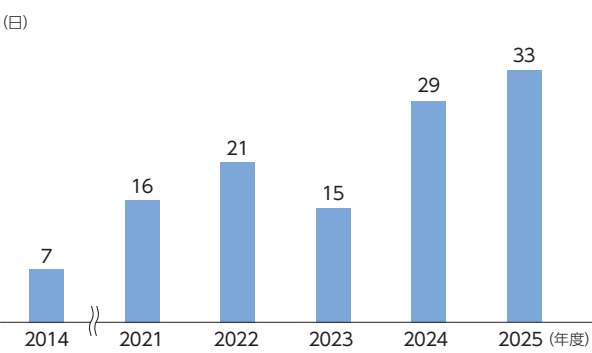
設備投資額／減価償却費／研究開発費



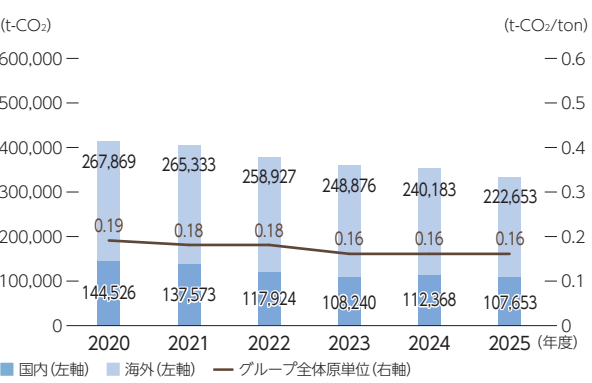
育児休業取得率



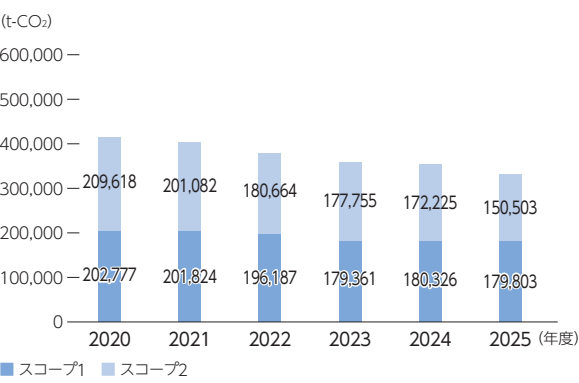
男性の育児休業平均取得日数



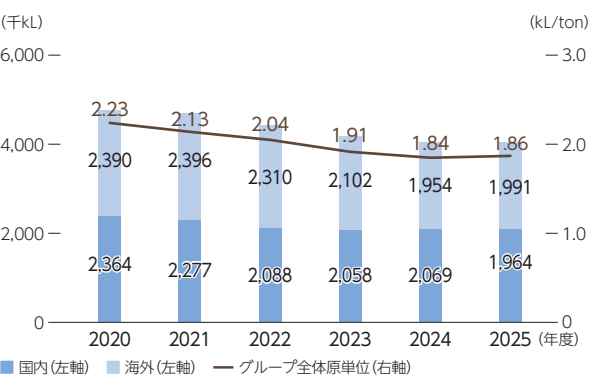
CO₂スコープ1+2 総排出量 (国内、海外グループ別)



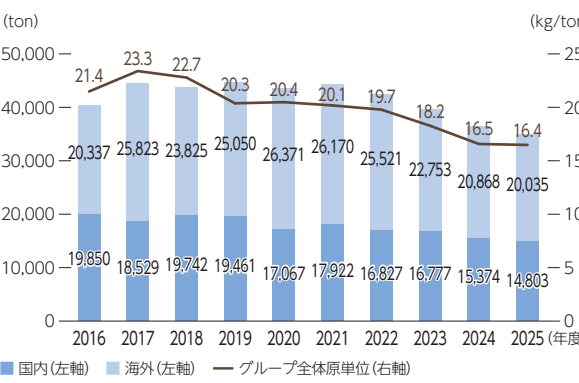
CO₂スコープ1+2 総排出量 (スコープ別)



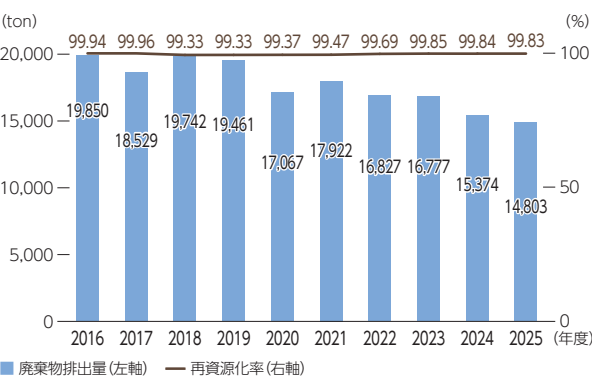
水使用量 (国内、海外グループ別)



廃棄物排出量 (国内、海外グループ別)



廃棄物排出量と再資源化率 (国内グループ)



業績ハイライト

		2021年度	2022年度 ^{*2}	2023年度	2024年度 ^{*3}	2024年度 ^{*3}	2025年度
		日本基準				IFRS	
経営成績							
売上高		433,831	557,410	564,087	671,211	671,207	772,288
営業利益／事業利益		15,008	10,940	18,213	9,895	13,261	36,048
税金等調整前当期純利益		16,289	9,903	18,015	5,850	6,900	23,430
親会社株主に帰属する当期純利益		11,504	6,126	6,524	2,230	3,863	11,142
EBITDA		32,397	31,177	45,263	30,220	30,846	51,178
事業別業績							
 植物性油脂事業	売上高	134,976	203,448	185,350	207,274	207,329	271,076
	営業利益／事業利益	7,401	7,021	15,439	26,270	26,781	33,394
	セグメント資産	116,982	142,466	127,603	151,794	151,895	203,671
	FUJI ROIC ^{*4} (%)	5.4	4.4	11.5	16.6	15.5	15.3
 業務用チョコレート事業	売上高	185,540	228,513	253,408	334,696	334,684	370,904
	営業利益／事業利益	7,548	4,973	1,840	▲ 15,833	▲ 14,168	2,391
	セグメント資産	174,966	197,669	212,939	311,049	312,341	300,789
	FUJI ROIC ^{*4} (%)	7.1	4.8	2.5	▲ 4.6	▲ 4.5	0.3
 乳化・発酵素材事業	売上高	79,146	91,164	89,855	94,175	94,252	97,432
	営業利益／事業利益	1,617	1,490	3,793	3,444	1,700	1,144
	セグメント資産	55,510	58,834	59,067	60,346	61,320	62,453
	FUJI ROIC ^{*4} (%)	2.0	2.0	5.5	4.9	2.5	1.1
 大豆加工素材事業	売上高	34,167	34,284	35,472	35,065	34,941	32,874
	営業利益／事業利益	2,149	1,277	1,040	656	▲ 817	▲ 874
	セグメント資産	44,708	46,872	45,248	41,697	41,305	40,751
	FUJI ROIC ^{*4} (%)	3.2	1.6	1.1	0.4	▲ 1.7	▲ 1.5
エリア別業績							
日本	売上高	166,533	189,627	197,037	218,970	218,970	242,144
	営業利益／事業利益	14,127	13,247	17,301	24,690	19,503	20,152
欧米	売上高	194,682	273,411	278,185	330,753	330,761	394,946
	営業利益／事業利益	1,686	▲ 1,723	558	▲ 23,020	▲ 20,318	384
アジア	売上高	72,616	94,371	88,863	121,487	121,476	135,197
	営業利益／事業利益	2,901	3,323	4,235	14,456	15,970	15,804
グループ管理費用		▲ 3,688	▲ 3,792	▲ 3,910	▲ 4,450	—	—

※1 2025年度よりIFRSを任意適用しており、2024年度の数値についてもIFRSベースに組み替えた数値を表示しています。事業利益は、営業利益に持分法による投資損益を加算し、非経常的な要因により発生した損益を除いて算出しています。「営業利益／事業利益」については、日本基準では営業利益、IFRSでは事業利益を記載しています。なお、グループ管理費用は、2025年度より各事業に配分しています。

※2 2022年度は、インダストリアル フード サービスズ、巴洛美巧克力製造(上海)有限公司の決算期により、それぞれ15ヵ月、14ヵ月決算となっています。

※3 2024年度より、プラマー チョコレート カンパニーの決算期を変更しています。従来は2月から翌年1月分を連結していましたが、2024年度からは4月から翌年3月分の損益計算書を連結しています。

※4 日本基準では、「税引後営業利益÷(運転資本+固定資産)」、IFRSでは、「税引後事業利益÷(運転資本+固定資産+持分法投資)」により算出しています。

財務ハイライト

(百万円)						
	2021年度	2022年度 ^{*2}	2023年度	2024年度 ^{*3}	2024年度 ^{*3}	2025年度
	日本基準				IFRS	
B/Sサマリー						
流動資産	201,334	227,771	236,858	354,830	363,997	359,051
固定資産	215,156	240,922	233,332	241,550	233,079	277,881
資産合計	416,617	468,789	470,221	596,564	597,076	636,933
流動負債	120,840	145,891	146,936	273,204	275,867	257,324
固定負債	106,282	111,914	78,993	108,835	110,282	135,131
有利子負債	148,769	168,417	130,286	283,975	283,721	268,381
負債合計	227,122	257,806	225,929	382,040	386,150	392,455
純資産	189,495	210,983	244,291	214,524	210,926	244,477
C/Fサマリー						
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,537	7,594	48,242	▲ 50,631	▲ 48,828	54,840
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 18,807	▲ 16,487	8,803	▲ 21,738	▲ 21,753	▲ 46,847
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 15,269	▲ 8,893	57,045	▲ 72,369	▲ 70,581	7,993
財務活動によるキャッシュ・フロー	9,387	9,804	▲ 50,007	114,931	113,188	▲ 38,590
設備投資額	17,286	21,512	15,119	25,743	27,761	29,225
減価償却費	12,680	14,584	14,850	14,749	16,098	17,357
研究開発費	5,280	5,744	5,878	6,457	6,421	7,077
1株当たり情報 (円)						
期末株価	1,980	1,923	2,390.5	3,062	3,062	3,591
1株当たり当期純利益 (EPS)	133.84	71.27	75.90	25.95	44.94	129.60
1株当たり純資産 (BPS)	2,168.13	2,359.34	2,700.95	2,448.40	2,406.81	2,793.12
1株当たり年間配当金	52	52	52	52	52	52
配当性向 (%)	38.9	73.0	68.5	200.4	115.7	40.1
財務指標						
総資産利益率 (ROA) (%)	3.7	2.2	3.6	1.0	1.3	3.8
自己資本利益率 (ROE) (%)	6.6	3.1	3.0	1.0	1.8	5.0
売上高当期純利益率 (%)	2.7	1.1	1.2	0.3	0.6	1.4
総資産回転率 (回)	1.12	1.26	1.20	1.26	1.25	1.25
財務レバレッジ (倍)	2.2	2.3	2.0	2.8	2.9	2.7
投下資本利益率 (ROIC) (%)	3.1	2.0	3.5	1.4	1.6	4.1
Net D/Eレシオ (Net有利子負債÷株主資本) (倍)	0.73	0.80	0.54	1.22	1.25	1.25
自己資本比率 (%)	44.7	43.3	49.4	35.3	34.7	37.7
キャッシュ・コンバージョン・サイクル (CCC) (日)	115	104	102	124	123	108
のれん	27,008	27,245	21,840	18,602	20,763	26,632
その他指標						
従業員数 (人)	5,623	5,799	5,731	5,654	5,654	5,891

※1 2025年度よりIFRSを任意適用しており、2024年度の数値についてもIFRSベースに組み替えた数値を表示しています。

※2 2022年度は、インダストリアル フード サービスズ、巴洛美巧克力製造(上海)有限公司の決算期により、それぞれ15ヵ月、14ヵ月決算となっています。

※3 2024年度より、プラマー チョコレート カンパニーの決算期を変更しています。従来は2月から翌年1月分を連結していましたが、2024年度からは4月から翌年3月分の損益計算書を連結しています。

主なグループ会社一覧 (2026年3月31日時点)

- 植物性油脂
- 業務用チョコレート
- 乳化・発酵素材
- 大豆加工素材

注: 1 主な連結子会社・持分法適用会社を記載
2 事業区分表記は会計セグメントに準ずる
3 () 表示年度は設立年。ただし、M&A等によるグループ参入会社は取得年度を記載

日本			欧米		
不二製油株式会社 (1950)			フジオイル ヨーロッパ (1992)		フジ スペシャルティーズ (1987)
株式会社阪南タンクターミナル (1972)			フジ オイル ガーナ (2012)		フジオイル インターナショナル (2022)
株式会社エフアンドエフ (1989)			フジ ブランデンブルク (2019)		フジ ベジタブル オイル (1987)
株式会社フジサニーフーズ (1990)			プロヴァンス ユイル (2025)		オイルシーズ インターナショナル (2022)
不二神戸フーズ株式会社 (2004)			フジ ヨーロッパ アフリカ (2018)		RITO Partnership (2022)
千葉ベグオイルタンクターミナル株式会社 (2005)					プラマー チョコレート カンパニー (2018)
オーム乳業株式会社 (2011)					ハラルド (2015)

アジア		
フジオイル アジア (2003)		JPGフジ (2024)
フジオイル (シンガポール) (1981)		フレイアパディ インドタマ (1995)
ウッドランド サニーフーズ (1988)		ムシム マス-フジ (2010)
パルマジュ エディブル オイル (1985)		フジオイル (タイランド) (2010)
フジ グローバル チョコレート (M) (2016)		フレイアパディ (タイランド) (2015)
ユニフジ (2016)		インダストリアル フード サービスズ (2018)

ESGインデックスへの組み入れ

FTSE

- ・[FTSE JPX Blossom Japan Index] (6年連続)
- ・[FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index] (5年連続)
- ・[FTSE4GOOD Developed Index] (6年連続)
- ・[FTSE4GOOD Japan Index] (6年連続)



FTSE Russell (FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標) はここに不二製油株式会社が第三者調査の結果、FTSE4GOOD Index Series、FTSE JPX Blossom Japan IndexおよびFTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Indexの組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。

MORNINGSTAR

- ・[Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)] (4年連続)



S&P/JPX

- ・カーボン・エフィシエント指数 (10年連続)

SOMPO

- ・[SOMPOサステナビリティ・インデックス]

環境

CDP

- ・CDP投資家質問書2025 水セキュリティにて「A」評価獲得、フォレスト・気候変動にて「A-」評価獲得
- ・CDP投資家質問書2025 サプライヤー・エンゲージメント・リーダーに選定



参画・賛同している主要な外部イニシアチブ

- ・2004年 9月 持続可能なパーム油のための円卓会議 (RSPO)
- ・2012年 世界カカオ財団 (WCF)
- ・2012年12月 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)
- ・2013年 Global Shea Alliance (GSA)
- ・2013年 1月 国連グローバル・コンパクト (UNGC)
- ・2015年 Shea Network Ghana
- ・2016年12月 内閣府 輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会
- ・2017年 3月 The Consumer Goods Forum
- ・2019年 5月 気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)
- ・2019年10月 持続可能なパーム油ネットワーク (JaSPON)
- ・2019年12月 European Cocoa Association (ECA)
- ・2020年 4月 開発途上国におけるサステナブル・カカオ・プラットフォーム
- ・2020年 5月 責任ある大豆に関する円卓会議 (RTRS)
- ・2020年 5月 Science Based Targets initiative (SBTi) のWell Below 2℃認証取得
- ・2020年 6月 The Palm Oil Collaboration Group (POCG)
- ・2021年 4月 企業と生物多様性イニシアティブ (JBIB)
- ・2025年 7月 TNFD (自然関連財務情報開示タスクフォース) アダプター登録
- ・2025年12月 温室効果ガス排出量削減目標が「SBT1.5℃」認定取得

子育て支援、健康経営

- ・厚生労働省「プラチナくるみん」認定
- ・経済産業省および日本健康会議 健康経営優良法人 2026大規模法人部門 (ホワイト500)



開示

2026年3月 GPIFの運用機関が選ぶ「マテリアリティの観点から『改善度の高いサステナビリティ開示』」に選定

各評価やイニシアチブの詳細、その他の表彰などについては、サステナビリティレポート2026をご参照ください。

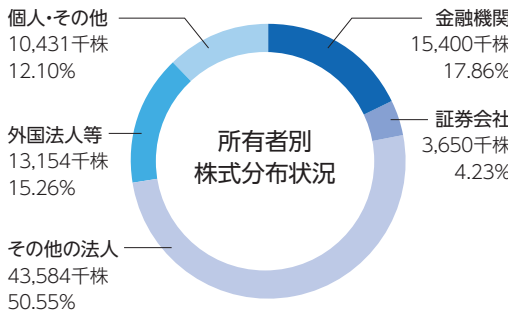
- ステークホルダーエンゲージメント ➡ https://www.fujioil.co.jp/sustainability/stakeholder_engagement/
- 社会からの評価 ➡ <https://www.fujioil.co.jp/sustainability/evaluation/>

会社概要

- 会社名
不二製油株式会社
- 本社事務所
大阪府泉佐野市住吉町1番地
- 設立
1950年 (昭和25年) 10月9日
- 資本金
13,208百万円
- 代表者
代表取締役社長 (CEO) 大森 達司
- 連結従業員数
5,891名 2026年3月31日時点
- 子会社・関連会社
連結子会社 39社
持分法適用会社 5社 2026年3月31日時点

株式の状況 (2026年3月31日時点)

発行可能株式総数	357,324,000株
発行済株式の総数	87,569,383株
株主数	27,940名



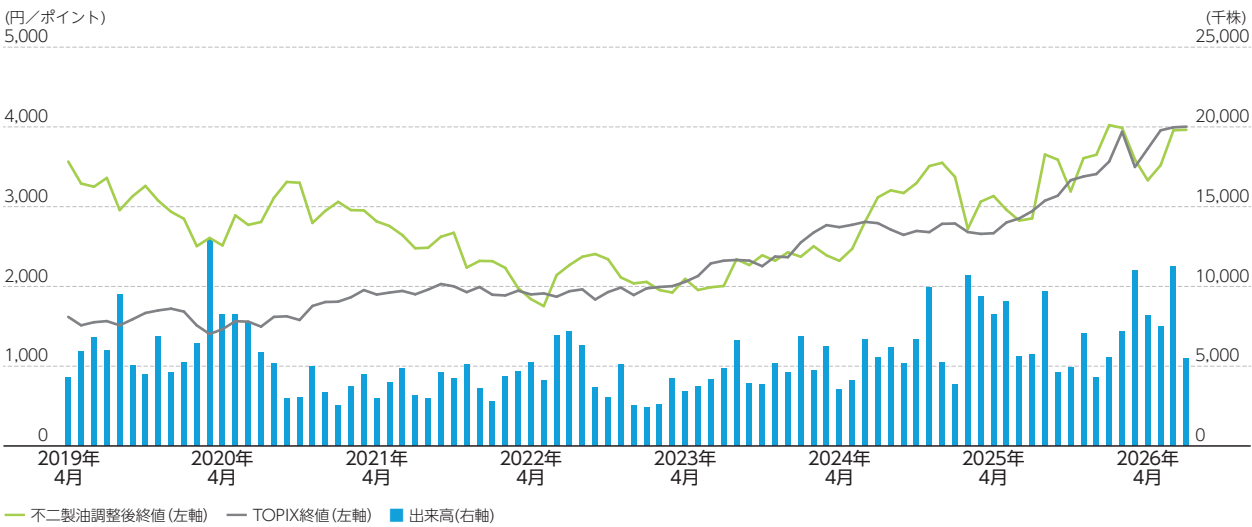
注: 1 自己株式1,347千株を控除して計算しています。
2 千株未満は切り捨てて算出しています。

● 大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 [※] (%)
伊藤忠フードインベストメント合同会社	36,660	42.52
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,607	6.50
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	4,188	4.86
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	2,122	2.46
株式会社日本カストディ銀行 (信託口 4)	1,821	2.11
株式会社ロイズコンフェクト	1,600	1.86
不二製油取引先持株会	1,482	1.72
MSIP CLIENT SECURITIES	1,291	1.50
伊藤忠商事株式会社	1,141	1.32
日本生命保険相互会社	1,100	1.28

※持株比率は自己株式 (1,347千株) を控除して計算しています。

株価／出来高の推移



● TSR (株主総利回り)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
不二製油株式会社	68.8	68.6	86.2	110.7	130.4
配当込みTOPIX	102.0	107.9	152.5	150.2	202.2